

つるま読み書きの部屋（教案）

担当者 伊藤素美

テーマ	日本で見つけたおもしろいもの		分類	生活
実施日時	①	2022年10月31日 19:00～21:00	②	2022年11月8日 10:00～12:00
目標	自分の国の文化と日本の文化を比較する。 聞いている人に自分の考えを分かりやすく話す。s			
使用教材	読み資料・書きタスク用表・語彙パネル・絵教材・生資料(下駄・草履)			
その他資料				

【分類】 ①健康②安全③生活④移動⑤人と付き合う⑥地域参加⑦通信⑧学校⑨働く

時間		流れ	語彙・文法
19:00 (10:00)	19:15 (10:15)	(導入) 表札の写真を見せて 「見たことありますか?」「どこで見ましたか?」 「名前を知っていますか?」など質問して表札について考える。	表札・玄関・門
19:15 (10:15)	19:40 (10:40)	(話題を広げる) 「あなたの国にもありますか?」 「初めて行く家はどのように探しますか?」 「日本で自分の国と違うものがありますか?」 始めに、日本人スタッフの外国(国内でも可)のおもしろいものを話す。	
19:40 (10:40)	20:15 (11:15)	(資料を読む) 読み教材を配り、少しずつ順番に読んで行く。 語彙の説明をしつつ読み進む。 文章の構成を知る *必要なら5分休憩	おもしろい・名字 不思議・郵便配達 番地・通り・犯罪 個人情報・偶然 利用・不安・ 隣近所・人間関係 習慣
20:15 (11:15)	20:45 (11:45)	(書きタスク) 書きタスク用の表を配り、私が外国でのおもしろいことの例を示した後に学習者が記入する。 時間があれば接続詞などを入れて、文章にする。	下駄・草履
20:45 (11:45)	21:00 (12:00)	(質問・まとめ) 自分の書いたもの(表でも可)を読む。	